



特別支援教育研修パッケージ



特別支援教育に関する研修の充実のために
ぜひご活用ください！

県教育庁特別支援教育推進室・やまぐち総合教育支援センターふれあい教育センター



■ 研修パッケージのカテゴリー・コンテンツについて

本パッケージは、以下の4つのカテゴリーで構成しています。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 障害特性の理解及び特性に応じた指導・支援 | 2 切れ目ない支援 |
| 3 学校全体で行う組織的な支援 | 4 家族・保護者支援 |

用意するコンテンツは次の表のとおりです。

1 障害特性の理解及び特性に応じた指導・支援	2 切れ目ない支援	3 学校全体で行う組織的な支援	4 家族・保護者支援
【令和4年度公開のコンテンツ】※令和5年度も引き続き視聴することができます。			
① 発達障害のある子どもの理解と支援（教員向け）	①「個別の教育支援計画」の作成と活用の疑問にお答えします！（教員向け）	①校内コーディネーターの役割とは？（Co向け）	①本人・保護者の気持ちに寄り添った教育相談とは？（Co、教員向け）
【今回追加したコンテンツ】			
②ASDの特性に応じた指導・支援の充実－ASD指導事例集を活用して－（教員向け）	②共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築（教員向け）	②チームで行う校内支援の実際－インシデントプロセス放を用いた事例検討を中心に－（教員向け）	③関係機関との連携（Co、教員向け）
③ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業づくり（教員向け）	③学校卒業後の生活を見据えた指導・支援（教員向け）	④機能的な校内委員会にするための校内支援体制の構築（Co向け）	③保護者面談のポイント（教員向け）

■ コンテンツの内容

コンテンツは、「説明動画」と「配付用プレゼン資料」等で構成しています。

1 発達障害とは（障害の特性など）

発達障害とは…先天的な**脳の機能障害**
対人関係をうまく築くことが苦手、特定分野の学習が極端に苦手、落ち着きがない等

●自閉症の発達の遅れ
●対人関係の構築が苦手
●対人関係-社会的性障害
●対人関係-社会的性障害
●対人関係-社会的性障害

●学習障害(LD)
●読字障害(ディスレクシア)
●算数障害(ディスカリキュラ)
●書字障害(ディスグラフィア)
●計算障害(ディスカリキュラ)

●注意欠陥多動性障害(ADHD)
●不注意
●多動性
●衝動性

●知的障害
●知的能力が、通常の発達水準に比べて顕著に低い

※県教育庁Webページ「発達障害の理解のために」より

2 発達障害のある子どもの困難さを理解する（疑似体験）

発達障害のある子どもの困難さを理解するために

↓

体験してみましょう

- 情報処理の困難さ(聴覚・視覚)
- 感覚の受け取りの特異性

3 発達障害のある子どもへの支援

ASD傾向のある子どもへの支援のポイント

- ①視覚的な手掛かりを提示する
- ②見通しがもてるようにする
- ③指示やルールを明確化する
- ④新しい活動の前にリハーサルをする
- ⑤ソーシャルスキルトレーニングを導入する

■ パッケージの活用例

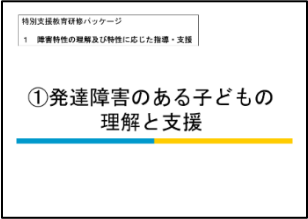
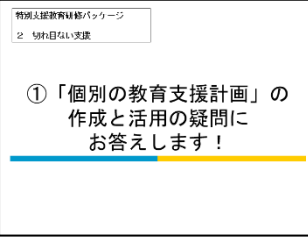
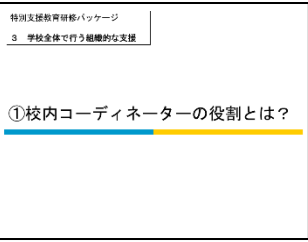
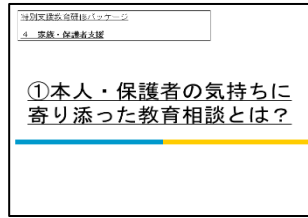
- ・ 特別支援教育に関する校内研修会での活用
- ・ 市町教育委員会主催の研修会や、地域での合同研修会での活用
- ・ 自己研修での活用 等

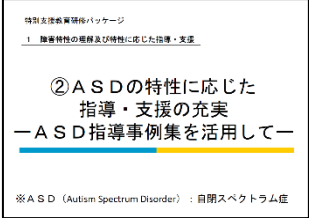
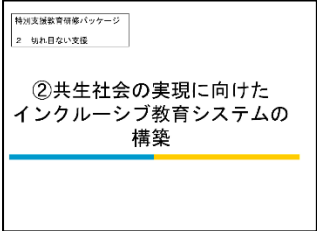
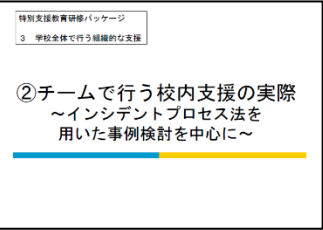
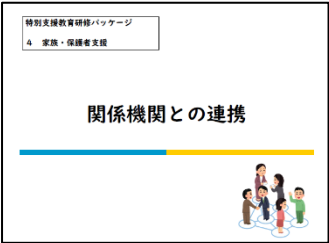


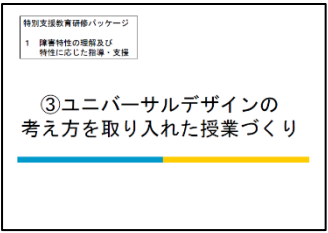
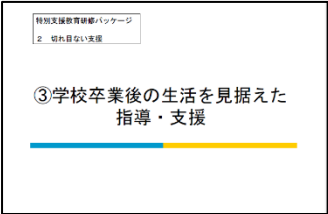
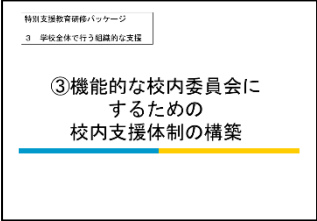
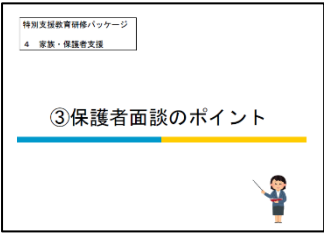
【コンテンツの紹介】

※研修主催者の方には、研修を円滑に進めるため、動画の内容を事前に確認されることをおすすめします。

※配付プレゼン資料の中には、演習の回答等が含まれるものもあります。実情に応じ、回答部分のみ演習後に配付するなどの方法も考えられます。

コンテンツ	内容及び動画の操作方法	配付物
<p>1-① 発達障害のある子どもの理解と支援 (教員向け) 約3分2分</p> 	<p>1 発達障害とは（障害の特性など） 2 発達障害のある子どもの困難さを理解する（疑似体験） 体験1：耳からの情報処理 体験2：目からの情報処理 体験3：（想像してみましょう）苦手な感覚刺激 3 発達障害のある子どもへの支援 【動画操作】 再生後は、途中で一時停止等の操作をしていただく必要はありません。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>
<p>2-① 「個別の教育支援計画」の作成と活用の疑問にお答えします！ (教員向け) 約2分4分+演習時間</p> 	<p>1 「個別の教育支援計画」について 2 「個別の教育支援計画Q & A及び記入例（第3版）」について 3 演習「個別の教育支援計画」について相談を受けたら 4 まとめ 【動画操作】 「3 演習」の内容提示後に動画を一時停止し、記入の時間を実情に応じ設けてください。記入後に続きを再生してください。 【準備物】 「個別の教育支援計画Q & A及び記入例（第3版、山口県教育委員会）」</p>	<p>(3点) ・プレゼン資料 ・課題用紙（演習用） ・質問への回答（演習後）</p>
<p>3-① 校内コーディネーターの役割とは？ (Co向け) 約1分4分+演習時間</p> 	<p>1 校内コーディネーターの位置付け 2 校内コーディネーターの役割（主な業務の内容） 3 演習 4 業務を進めるに当たって心がけて欲しいこと 【動画操作】 「3 演習」の内容提示後に動画を一時停止し、記入の時間や少人数で意見交換する時間を実情に応じ設けてください。その後、続きを再生してください。 【準備物】 「校内コーディネーターガイドブック」（山口県教育委員会）</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>
<p>4-① 本人・保護者の気持ちに寄り添った教育相談とは？ (Co、教員向け) 約1分8分+演習時間</p> 	<p>1 教育相談に生かせるカウンセリングの基礎・基本 2 保護者支援 3 教育相談の実際（ロールプレイ） 【動画操作】 「3 教育相談の実際（ロールプレイ）」の内容提示後に動画を一時停止し、場の設定及びロールプレイを実施してください。実情に応じて主催者の方が追加説明を行ってください。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>

コンテンツ	内容及び動画の操作方法	配付物
<p>1-② ASDの特性に応じた指導・支援の充実 - ASD指導事例集を活用して - (教員向け)約17分+演習時間</p> 	<p>1 「ASD指導事例集」について 2 ASDの特性に応じた指導・支援 3 「ASD指導事例集」を活用した事例検討</p> <p>【動画操作】 「3 『ASD指導事例集』を活用した事例検討」の内容提示後に動画を一時停止し、事例検討の時間を実情に応じ設けてください。記入と事例検討後に続きを再生してください。</p> <p>【準備物】 「ASD指導事例集（山口県教育委員会）」</p>	<p>(4点) ・プレゼン資料 ・事例検討シート(演習用) ・事例検討シート(動画視聴後) ・事例検討シート(参考)</p>
<p>2-② 共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築 (教員向け)約37分</p> 	<p>1 インクルーシブ教育システムの構築 2 「合理的配慮」の提供 3 交流及び共同学習の充実等による障害者理解の促進</p> <p>【動画操作】 再生後は、途中で一時停止等の操作をしていただく必要はありません。</p>	<p>(2点) ・プレゼン資料 ・解答(動画視聴後)</p>
<p>3-② チームで行う校内支援の実際 - インシデントプロセス法を用いた事例検討を中心に - (教員向け)約21分</p> 	<p>1 [演習] 事例検討会 ～インシデントプロセス法～ 2 まとめ</p> <p>【動画操作】 再生後は、途中で一時停止等の操作をしていただく必要はありません。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>
<p>4-② 関係機関との連携 (教員向け)約28分</p> 	<p>1 関係機関とは 2 関係機関(教育・福祉)との連携 3 最後に</p> <p>【動画操作】 再生後は、途中で一時停止等の操作をしていただく必要はありません。</p>	<p>(2点) ・プレゼン資料 ・解答例(動画視聴後)</p>

コンテンツ	内容及び動画の操作方法	配付物
<p>1-③ ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業づくり (教員向け) 約18分+演習時間</p> 	<p>1 ユニバーサルデザインとは 2 教育のユニバーサルデザイン (1) 授業のユニバーサルデザイン (2) 教室環境のユニバーサルデザイン (3) 人的環境のユニバーサルデザイン 3 まとめ+演習 ① 3分で記入 ②グループで発表 ③意見交換</p> <p>【動画操作】 「3 まとめ 演習」の内容提示後「動画を止めてください」の指示に従い操作をしてください。止める場面は2回あります。</p>	<p>(2点) ・プレゼン資料 ・記入例(動画視聴後)</p>
<p>2-③ 学校卒業後の生活を見据えた指導・支援 (教員向け) 約24分</p> 	<p>1 高等学校以降の進路選択 2 個別の教育支援計画の活用 3 卒業後の自立と社会参加に向けて 4 家庭や関係機関との連携</p> <p>【動画操作】 「3 卒業後の自立と社会参加に向けて」の取組事例(17分あたり)の「少し時間を取りますので…」の指示で動画を止めて、3分程度、時間を取った後に再開してください。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>
<p>3-③ 機能的な校内委員会にするための校内支援体制の構築 (Co向け) 約30分</p> 	<p>1 特別支援教育コーディネーターの役割 2 校内支援体制の構築 3 校内委員会の開催 4 機能的な校内委員会にするために</p> <p>【動画操作】 再生後は、途中で一時停止等の操作をしていただく必要はありません。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>
<p>4-③ 保護者面談のポイント (教員向け) 約23分+演習時間</p> 	<p>1 保護者面談の進め方 2 面談に活かせるカウンセリングの技法 3 演習 ～ 合理的配慮について考えながら～ 4 連携について</p> <p>【動画操作】 「3 演習」の内容提示後に動画を一時停止し、記入の時間を実情に応じ設けてください。記入後に続きを再生してください。</p>	<p>(1点) ・プレゼン資料</p>

【コンテンツのダウンロードについて】

各コンテンツは以下の URL、二次元コードよりダウンロードして御活用ください。

URL

<https://drive.google.com/drive/folders/1NbZnTT8676RFUMWMKj4FDNF1oeBQANc6?usp=sharing>

二次元コード



【活用後のアンケートについて】

本パッケージの内容をより充実させるため、活用後に簡単なアンケートに御協力ください。（回答時間：2～3分程度）。

アンケートは以下の URL、二次元コードより Web アンケートフォームにアクセスしていただき、御回答ください。

URL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdPTnHKa6L2aw9nFoYkujGLLNJSDCxTGP3SdMY-pWDaDvJS5g/viewform>

二次元コード

